



フジタガンカニュース

Vol.116 2020.5.27



色覚検査と色覚異常について⑧

一昨日、全国的に政府の緊急事態宣言が解除されました。新型コロナウイルスは感染力がとても強い為、皆さん大変な思いをされた事と思います。今後もマスクの着用や手洗いの励行など、感染防止の基本対策は必要ですが学校関連なども含め徐々に通常の生活習慣に戻れる事を期待したいと思います。

さて今回のフジタガンカニュースは、前回号に続いて日本眼科医会のホームページに掲載されている「色覚異常を理解する為に」という文章を掲載したいと思います。

https://www.gankaikai.or.jp/colorvision/post_9.html

@@

先天赤緑色覚異常では色はどのように見えるのですか。

ものを見ること自体は他の人と変わりませんが、色の組み合わせによってときどき似て見えることがあります。似かよって見える色の組み合わせには、赤と緑、橙と黄緑、茶色と緑、青と紫、ピンクと白や灰色、緑と灰色や黒、赤と黒、ピンクと水色などがあります。



しかし、同じ先天赤緑色覚異常といっても色の感じ方はさまざまです。先天赤緑色覚異常では矢印で示した緑系～赤系までの色と、紫～青緑までの色に対して、色の差を小さく感じます。

先天赤緑色覚異常では矢印で示した緑系～赤系までの色と、紫～青緑までの色に色覚異常は治るのですか？

科学的に根拠のある有効な治療法は残念ながらありません。ときに色覚異常が治ったという話を聞くことがありますが、練習などで色覚検査表が読めるようになった場合や、暗示的なケースと考えられています。患者さんが主観的に治ったと思うことがあっても、医学的に先天色覚異常が治ることはありません。

治せない先天色覚異常ではありますが、多くの場合、日常生活に困ることはなく、学校や社会でもみんなが見やすい色環境について見直しが行われています。また、悪化する心配はありません。



@@

今月のフジタガンカニュースはここまで、続きの引用は次回掲載致します。最近の外出自粛を踏まえて…新型コロナウイルス感染を考えると…眼科受診を控える患者さんも多くいらしたかと思いますが、眼科の診察と投薬も大切な行為です。少しずつ通常の生活に戻っていけたら良いのではないかと思います。



令和2年 夏期休診スケジュール

	8/15	8/16～8/23	8/24
AM	○	×	○
PM	×	×	○
	※ × . . . 休診	○ . . . 通常診療	



<http://www.fujita-ganka.com>

今月のお知らせ
眼科診察時には「絶対にマスクを外さない」ようにお願いします。

FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科
 エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

F-Vision

☎ **042**
(645)
0575
 ☎ **042**
(642)
2911